

# Matthieu Barret

コート・デュ・ローヌ地方  
マチュ・バレー

北ローヌ・コルナス究極のバイオダイナミ  
花崗岩土壌が生み出す高樹齢パワフルシラー  
現地著名レストランからも引く手あまたのグランヴァン



2012年1月、究極のシラーを求めて北ローヌの主要都市ヴァランスから車でローヌ川を渡り西へ15分、ローヌ山脈へ向かうとそこは偉大なAOCコルナス！ローヌ川右岸サンジョセフの南に位置するケルト語で「焼けた大地」を意味するコルナスの畑は、太陽がジリジリ照り付ける険しい東向きの斜面にテラスと呼ばれる階段状に広がっています。この歴史豊かな畑から生み出されるワインは、ほとんどがシラー100%で造る赤、一般的に北部ローヌの赤ワインはシラー主体で造りますが、特有の強い渋みを和らげるため、ヴィオニエ・マルサンヌ・ルーサンヌなどの白ブドウを若干補助品種として使うことを規定しています。しかしながら、このAOCコルナスはその規定を持ちません。そのため色濃くタンニンの強い野性味溢れるワインが生み出されています。

ドメヌ・デュクレの生産者マチュ・バレーは、ここコルナスで1999年に祖父のドメヌを譲り受け、現在では13haの畑を所有しています。土壌は「ゴア」と呼ばれる古い花崗岩でワインにミネラル感を与えてくれます。平均樹齢35～40年、中には1920年代に植えられた80～90年のシラーの古木が含まれます。土壌の活力を活かすため2001年からビオロジック、2002年からバイオダイナミ農法を実践し、自然との調和を大切にするため「haie(工)」と呼ばれる雑木林を畑の周りに自然な形で残し、地中の水分調整を行っています。畑の土はフカフカでブドウの樹たちが活力を持って生きているのがよくわかります。

醸造方法にも強い拘りを持ち発酵はブドウの力を蓄えやすく澱も取り除きやすい卵形のセメントタンクで行い、テロワールを最大限に表現するため熟成には新樽は使用しません。

こうして造られたワインは、パワフルながらも繊細で且つ複雑味と余韻に富み、まさに北ローヌが生み出したグランヴァンと言えるでしょう。フランスの三ツ星レストランPic(ピック)、Le Cilantro(ル・シラントロ)など著名レストランにもオンリストされ、マチュ・バレーの名は自然派ワイン界のみならず、ワイン業界全体からも熱い注目を受けています

“底抜けに明るい私生活と真剣そのもののワイン造り” マチュが生み出す情熱のシラーを是非ご賞味下さい。

| [34172] Petit Ours Brun プティ ウルス ブラウン17 |  |
|--|--|
| 呼称                                     | Côtes du Rhône コート・デュ・ローヌ  |
| 参考小売                                   | ¥2,900   |
| 規格/タイプ                                 | 750ml×12 / 赤・フルボディ   |
| 栽培/認証                                  | ビオロジック/エコセール   |
| テロワール                                  | 土壌 標高・向き 面積・収量<br>粘土石灰 100m・平地 4.5ha・40hl/ha   |
| 品種<br>(収穫/樹齢)                          | シラー 100%<br>(手摘み/平均40年)  |
| 醸造                                     | 酵母 自生酵母<br>発酵 セメントタンクで15日間 [20°C] アルコール発酵  |
| 熟成                                     | セメントタンクで熟成 [6~18°C]<br>濾過有・無清澄   |
| SO <sub>2</sub>                        | アルコール発酵時と熟成時に10mg/Lずつ トータル:49mg/L  |
| アルコール度                                 | 13.5%  |
| 特徴                                     | 生産者マチュの笑顔は小熊のように愛嬌たっぷり、エチケットには彼の分身的プティウルス(小熊)を描きました。ローヌ北部の厳選したシラーをセメントタンクで発酵・熟成しました。カシス色の外観から、木の実やプラム、フレッシュなシラーのアロマを感じます。スムーズで瑞々しい液質、クランベリーや酸が立つベリー系の果実と優しく豊富なタンニンが美しいアフターへと導いてくれます。 |



Diony